

# ガーナでそろばんプロジェクト57号( 2016年11月3日 )

★★ 目標があるから頑張れる ★★

そろばん教室を感じるのが、子どもたち自らが目標を持ち、それに向かつて進む姿です。見ていてとても嬉しくなります。そして、この子どもたちを見ていて私の目標も生まれるのです。去年十月にマイそろばんを手にしたギディオンは現在7級。マイそろばんは8級練習プリント25回分終了時に贈り、そのそろばんを使って検定、そして7級に入るの、一年でまだ7級なの?と思ってしまう人もいるかもしれません。一週間に2〜3回のそろばん教室で月に10回そろばん教室に通える計算ですと、6級くらいに進んでいる計算になるのでしょうか。村でやっているそろばん教室は月に2〜3回の開室です。私の一時帰国の前後あわせて約二か月開室をしません。それを考えると、ギディオンのみならず子どもたちの頑張りはとてもすごいなと感じるものなのです。そのギディオンには、十月に目標がありました。練習プリント十回分終了と云う目標です。九回分に入った十月最初の開室日「やったあ...あと少し」小さなつぶやきが聞こえてきました。とても嬉しそうです。そしてついに十回分終了したので。7級では十回分、二十回分、二十五回分と終了時に「褒美がもらえます。ご褒美が目標になるのはもちろんなのですが、練習すればした分、計算が速くなることも子どもたちにとって嬉しさ、楽しさになり、もっと出来るようになっていこうという目標につながっていくのだと思います。こうしたことが、私の目標も生まれる背景となり、活動を続けて行くモチベーションとなるのです。私のいくつかある目標の一つは、ギディオンに皆勤賞百回を必ず取らせることです。十月現在のギディオンの登所回数、八十四回です。来年の九月に中学3年生になるギディオン、中学3年生になった十月もしくは十一月ごろには、皆勤賞百回でもらえる英語の辞書を手にして受験勉強してもらいたい。一年後の今頃、英語の辞書を手にしたギディオンを思い浮かべています。



協賛

トモエそろばん様

報告 TOSHIKO